

1 新型コロナウイルス感染症対策

(2) 経済活動等の支援 ⑤ スポーツ・文化芸術活動の推進

国への提案事項

1 新しい生活様式に沿う新たなスポーツ参画の推進

○ 「する」「みる」「ささえる」といったスポーツへの関わり方を「新しい生活様式」に沿ったものへ転換・展開していくため、プロスポーツや競技団体、スポーツ産業などからの提案や取組に対し、積極的かつ柔軟に支援できるよう、幅広で自由度が高い財政的支援制度を創設すること。

〔 例 ・ スポーツ大会や試合等の新たな観戦機会の提供に向けた動画配信やVRの導入
・ VRやウェアラブル端末を活用した新たなトレーニング方法の導入
・ オンラインを活用した遠隔地での試合・対戦の導入 など 〕

2 新しい生活様式に沿う新たな文化活動への参画の推進

○ 文化芸術活動の再開については、最先端技術や事業者を対象とした支援のみではなく、文化芸術活動の大部分を占める地域のアマチュアによる活動や、オンラインでは活動し難い神楽をはじめとする伝統文化など、地域に根差した文化活動も支援の対象とすること。また、文化芸術活動を再開させるためには長期間を要することから、継続的な支援を行うこと。

【提案先省庁：スポーツ庁，文化庁】

1 新型コロナウイルス感染症対策

(2) 経済活動等の支援

⑤ スポーツ・文化芸術活動の推進

現状／広島県の取組

【現状】

- 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、スポーツ・文化施設の利用休止・制限、プロスポーツ、大規模なスポーツ大会・イベントの中止や入場者数制限など、スポーツ・文化を「する」「みる」「ささえる」機会が喪失・減少している状況にある。
- 文化芸術分野において収入を得ている「事業者」に対する支援制度や最先端技術を活用した収益性強化の実践に対する支援制度はあるが、地域で活動する芸術団体(神楽団や合唱団などの非事業者)に対する支援が行われていない。

【広島県の取組】

- 未来につなぐスポーツ支援事業[R2.9月補正予算]
 - ・ スポーツイベントの入場制限等により経営が圧迫されている地元プロスポーツチームに対する支援や、コロナ禍におけるスポーツ応援の新たな仕組みの構築に向けたデジタル技術を活用した収入確保策の検討。また、感染拡大予防ガイドラインに沿った競技大会の開催に向けた感染防止対策や、強化選手に対するオンライントレーニングの実施に係る経費補助。
- 文化芸術イベント等開催支援事業[R2.9月補正予算]
 - ・ 文化芸術関係イベント主催者が県内でイベントを開催する際必要となる会場費や新型コロナウイルス感染拡大防止措置経費を補助。

課題

- 緊急事態宣言解除後においても、身体的接触を伴うスポーツの練習、試合の制限、大規模なスポーツ大会・イベントの実施、観覧を伴うプロスポーツの展開は限定的となり、プロスポーツチームの経営悪化や、アマチュアスポーツにおける競技力の低下、スポーツ実施率の低下による心身の健康の喪失などの問題の長期化が想定される。
- 新しい生活様式において、身体的接触や密接・密集を避けつつ、人々が様々な形でスポーツ・文化活動に参画し、健康で活力ある生活を享受できる環境を整えていくためには、従来のスポーツ・文化への関わり方を「新しい生活様式」に沿ったものへ転換・展開させていく必要がある。
- オンラインでは活動し難い、地域の文化団体も包括した支援策がなく、また文化芸術活動の再開に見通しがたたない中、長期的に文化芸術への回帰を図るための支援策が必要である。